

## 平成23年度第2回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会

- 日時：平成23年5月11日（水） 18:00～19:30  
場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター  
構成員：7名  
出席者：5名  
佐村 博範（琉大病院）、宮里 浩（那覇市立病院）照屋 淳（医師会病院）増田 昌人、  
仲本 奈々（琉大病院）  
陪席者：呉屋 葉子（琉大病院がんセンター）

## 〔報告事項〕

1. 平成23年度第1回5大がん地域連携パス運用ワーキンググループ議事要旨の確認について  
⇒平成23年度第1回5大がん地域連携パス運用ワーキンググループ議事要旨が承認された。
2. がん地域連携パス事業の申し込み状況について  
⇒新たに、かかりつけ施設に『首里城下町クリニック、かつれん内科クリニック、野村ハートクリニック』の3施設が追加された。
3. 4月28日に琉大で行った院内研修会の報告について  
⇒佐村委員より、琉大で行った院内研修会について報告があった。

## 〔協議事項〕

1. 次年度事業計画の見直しについて  
⇒事業計画の施策1、2、3のアンケート調査について、県で今年度中に医療機能調査を行うので、共同で調査を行ってはどうかと意見があり、承認された。  
アンケートのチェック項目は作成WGで作成し、アンケートの回収は県で行い、解析は医療者関係と県の職員で行うことを想定している。  
5大がんの治療を念頭においたアンケートを9月30日までに作成する。まずは大腸がんのアンケートから作成して、それを参考に他のがん種も作成する。  
アンケートは医療機能の他に、施設がどのぐらい他の病院に患者を送っているか調べるため、5大がん患者の診療数、治療を施行した数、他の病院に送った数を調査する。  
医療機能には化学療法の項目も設け、一般的な化学療法を行っているのか、先進的な化学療法を行っているのかも調べる。  
事業計画施策4の『医療機関の機能・役割分担を促進させるため、私のカルテのチラシを作成し広報する』は、7月31日までに患者と医療者側にチラシを配布する。  
また、指標については、北部や離島圏の施設にかかる患者の紹介率と手術件数の調査を、今年度と2年後に行い推移を図ることや、協議会HPにアクセスカウンターを付けることなどが挙げられた。
2. 次回の協議会に向けて、協議事項の検討  
⇒施策1、2、3のアンケート調査について協議会で検討する。
3. 副部会長の選出について  
⇒副部会長は宮里浩委員に決定した。
4. がん地域連携クリティカルパス研修会について  
⇒次の研修会は、増田委員が久米島で行うことが決定した。
5. 次回の開催日程について  
⇒次回の地域ネットワーク部会は、平成23年7月6日（水）に行うことが決定した。